

少しづつ
一歩、
また一歩

医療
過誤
原告の会

2020年7月発行 会報42号

第28回定期総会 医療過誤原告の会シンポジウム

■主催者挨拶 宮脇 正和（医療過誤原告の会 会長）……………5

■医療事故被害報告……………6

出産事故で娘が重度障害、家族が闘った医療裁判、その意義について考える ……6
小澤 和仁（埼玉・医療過誤原告の会）

第28回定期総会 講演・シンポジウム

テーマ「医療安全20年、医療事故調査制度4年！」

（届け出数低調、遺族の願い届かぬ現実）

■〈第一部〉講演 …………… 21

「事故調を利用した遺族の声」…………… 21

篠原聖二（医療過誤原告の会 関西支部長）

「医療事故調査制度4年経過、問題点と課題」…………… 28

永井裕之（患者の視点で医療安全を考える連絡協議会 代表）

「医療事故調査制度届け出義務、裁判の論点に」…………… 34

三枝 恵真（東京医療問題弁護団 弁護士）

■〈第二部〉シンポジウム…………… 43

シンポジスト 篠原聖二／永井裕之／三枝 恵真

コーディネーター 木下正一郎（医療版事故調推進フォーラム 弁護士）

閉会挨拶 島田 哲（医療過誤原告の会幹事）…………… 56

■医療過誤原告の会 活動報告…………… 58

第29期役員